

# 生ごみ処理容器「ミニ・キエー口」モニター調査結果（令和8年3月時点）



回答者数：令和3～7年度 利用者 48名



調査期間： 令和3年4月～令和8年3月  
 （利用開始1ヶ月後に調査実施）  
 調査方法： 調査票を送付し、回収

## お住まいは？

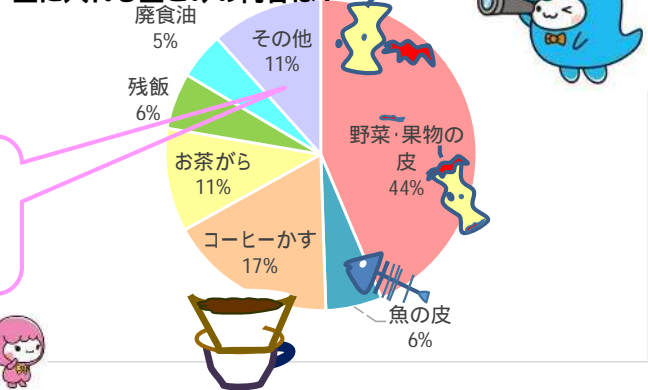
	回答数
戸建	25
集合住宅	22

## 参加して下さった方の年齢は？



	回答数
20代	3
30代	11
40代	12
50代	9
60代	8
70代以上	13

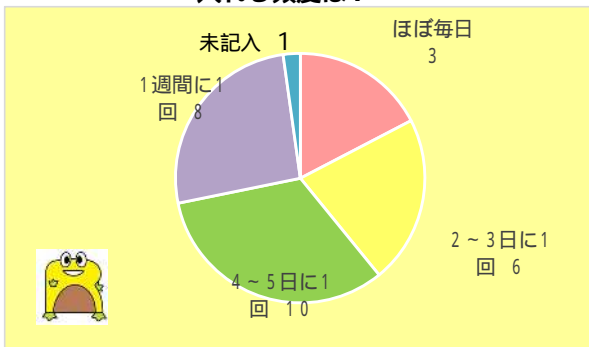
## 主に入れる生ごみの内容は？



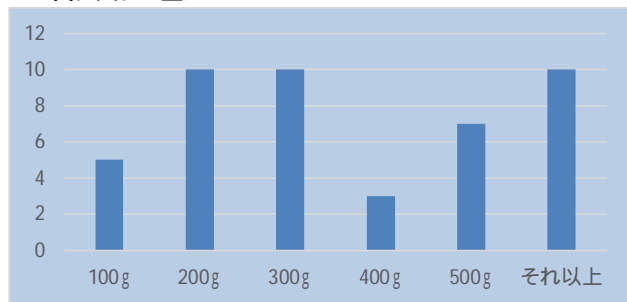
その他  
 鰹節（出汁取り後）  
 牛乳パックを洗った水



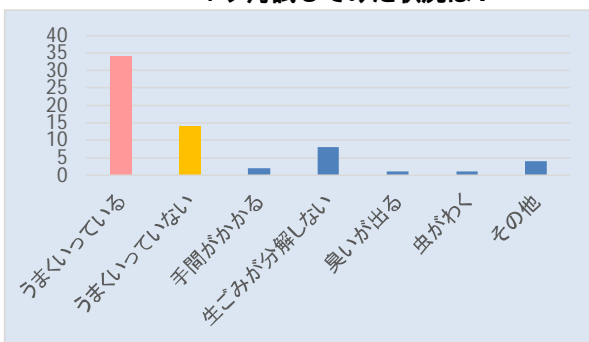
## 入れる頻度は？



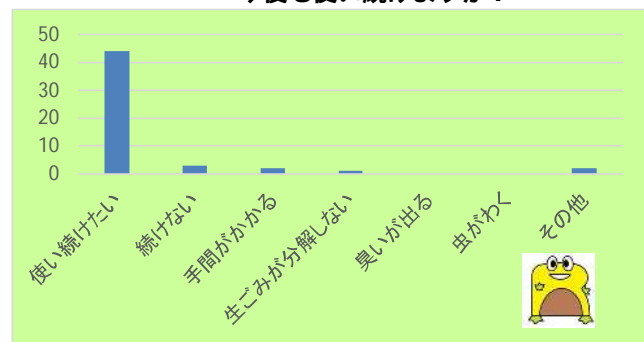
## 1回に入れる量は？



## 1ヶ月試してみた状況は？



## 今後も使い続けますか？



やってみた実感・うまくいった点、問題と感じた点など（主なご意見）



毎週出すごみの量も減り、キッチンのシンクにあるごみ袋に虫も寄りつかなくなって良かったです。まだ慣れていない事もあってか、プランターいっぱい土を入れてスコップでまぜる際、土がこぼれ落ちベランダが汚れてしまう事が少し気になります。子どももお手伝いしてくれて一緒に楽しめるのが良かったです。



最初入れる量や内容をあまり考えなかったため、八エがたかってしまったが、土とぬかを最初追加したところ改善した。



本格的に使用はじめてのが梅雨の時期でしたので、生ごみを分解するのに1週間～10日程かかりました。生ごみの種類によって分解するのに時間を要し、スイカの皮やリンゴ、梨の皮は分解するのに時間がかかりました。ついつい沢山生ごみを集めて容器に入れがちですが、ある程度、量を決めてごみを入れることでしっかり分解して臭いや虫も気にならないので、今後もペースを決めて利用して行きたいと思います。



今のところ悪臭や害虫のトラブルもなく順調です。ほんの少し手間はかかりますが、ガーデニングやペットの世話と一緒に全く苦になりません。生ごみが消える過程が面白いし、スコップで土をかき混ぜていると癒されます。収集日に出す可燃ごみの量は明らかに減っており、ひと月で約5kgの生ごみを減量できました。1年分に換算すると61kg！積み重なると結構な量になりますね。寒くなると分解が進みにくくなるそうなので、工夫しながら今後も使っていこうと思います。



1週間で生ごみ2kgほど出ますが、処理しきれないので、1kg程度にして分解されにくいものは除いています。最初は生ごみ（野菜、果物くずなど）すべて処理しようとしたのですが、無理なので量を減らし、なるべくこまかくくだき、様子を見ている所です。処理できない分は生ごみとして出していますが、黒土はまだあるのでそのうちダンボール等もう一つ処理容器を作り、なるべく多くの生ごみを処理していきたいと思います。生ごみは2日分ぐらい台所にためて、ベランダにおきますが、陽当たりの良い所なので、これも1週間ためると、におい、その他の問題がおきないか気になるところです。



ネズミ等、心配して洗濯ネットでカバーをしたのですが、不用かな？と思いました。冬のせいもあって、ほとんど、そのままの状態に近いので根菜類はやめようと思いました。冬の時期は野菜、果物は無理のようですので、取り除きました。期限切れの食品等は、便利でした。カビのはえたミカンはダメでした。



始めた時期が冬だったので、虫やにおいがなくよいタイミングでした。冬は分解に時間がかかるため1週間に1度ごみを入れているのですが、ごみ量が可視化されました。おかげでなるべくごみにならないよう切り方を工夫しています。もう少し慣れたら、野菜ダシなどにしてより無駄のない生活をしたいです。黒土を手に入れるのに少し時間がかかりました。ホームセンターで購入しました。暖かくなってから、においや虫が気になりますが、様子を見えます。プラスチック製なので、日光による劣化も気になります。安価にスタートできるのはとてもありがたいので、なれたら木製で自作してみます。



気温の低い時期に始めたので、分解に時間がかかっていますが、全体の量（キエー口内の量）は増えていないので、少しずつ分解していることがわかりました。野菜の皮やくずは小さく切って入れるようにしました。茶がらを入れているためか、水分が多くなってきて、土がべちゃべちゃしてしまいました。晴れた日中、ふたを開けておいたり、乾いた土を足しました。不快なおいなどはなく、今のところ問題なく続けていけそうです。容器の大きさも小型なので取扱いやすいです。



2月は寒くて入れた生ごみそのまま出てきた。  
3月末頃から暖かくなると分解されている気配を感じられるようになりました。  
生ごみを乾かして取っておいたり、近所の友達に生ごみをもらったりして続けています。  
ごみの出る量が減ったり、プラスチックだらけの生活に意識が向くきっかけにもなりました。



毎日自然が循環され、地球のために貢献していると実感しております。土の匂いを嗅ぎ土に触れることで心身ともに癒されます。バクテリアのお陰で食物残渣が分解されていくことは、自然の驚異であり食べ物に対して、あるいは全ての事物に対しての感謝の念がとても強くなりました。  
可燃ごみの日までごみを自宅に置いておく必要があるが、キエーロのおかげで室内が生ごみ0のためストレスなく生活ができてとても快適です。可燃ごみの量も以前と比べ1/3に減りました。



思ったより簡単に出来ておどろきました。黒土の中にごみを入れておけば、いつのまにかにごみが消えてしまうのが楽しくて、何度もかき回しながらごみを確認しました。  
始めは大きめなごみは残ってしまったので、細かくきざんで入れるようにしたら、早く消えてしまいました。また、米ぬかを入れると、より早く消えることを知り、米ぬかも入れてやってみました。より早く消えました。  
ミニ・キエーロのチューブを見つけ、色々と観て参考にしたりしました。  
また、たい肥にもなるので、花壇の土に使いたいと思いました。



開発者の方の記事を読みましたが、それでも思ったより刻まなければいけない、そして毎日入れるには少し箱が小さいと感じました。でもうまくいったと思ったのは、子どもが飲み残したポタージュスープ、ヨーグルト、賞味期限を過ぎたたれ、かびってしまったあんこなど、元々液体に近い物です。残ったパンとごはんも、水に浸けて入れると分解がわりと早かったと思います。  
子どもの食べ残しが多く、捨てるのが心苦しい、そして生ごみの臭い匂いが嫌でミニ・キエーロに興味を持ちました。何より食品ロスに対する罪悪感が軽減され、キッチンの匂い問題が明らかに改善されて嬉しかったです。



気温の問題だと思いますが、かなり細かくしないと野菜くずがなかなか分解されないと分かりました。雨が続いたこともあり、初めの頃は、臭いとコバエが気になりましたが、生ごみを溜めている時には水にぬらさないように気をつける、腐って臭いがしそうなものは冷凍する、茶がらを増やす等、試してみたところ改善しました。











なかなか分解しないので、納豆を入れてみた。効果があるようだ。  
米のとぎ汁を発酵させて様子を見ている。



毎日生ごみを投入しているわけではありませんが、毎日かきまぜるようにしています。ベランダに置いていますが、朝起きてすぐベランダで太陽を浴びながら一人の時間をコンポストで楽しむことが習慣になっています。一種の自分にとっての至福の時間です。ペットが飼えない賃貸でも、ペットを飼っている気分になれます。  
うまくいっている点は一度に入れる量を調整すること。または多く入れた日の翌日か翌々日はなるべく追加しないことです。また、1ヶ所に集めて生ごみを投入すると、他のごみと摩擦して早く熱を発します。水分量については毎朝のコーヒーかすでまかかっています。ちょうどにおいも消えて一石二鳥です。

その他のご意見・ご感想

-  楽しくエコを実践できています。
-  土が多いと混ぜるのに大変です。  
やはりスコップが良いですね。
-  ふたの下に洗濯ネットでカバーをしていると風通しが少し悪くなる様なので側面のみにネットを張ろうと考えています。
-  私は、これまでコンポストを1年ほど愛用していました。しかし、土が増え続けたりコストもかさむのでキエーロに切り替えることにしました。
-  とてもいいタイミングで区のモニターを見つけられてよかったです。
-  コンポストを利用しているときに感じたのは、街中にコンポストがあったり堆肥を誰かにおゆずりできるような場があればいいなということです。
-  生ごみを燃えるごみに出さないで、ごみの量が減り、収集場所へ持っていくのも軽くて楽になりました。
-  コンポストをやっている人たちの情報交換などの交流の場やコミュニティがあってもいいなと思っています。



～モニター調査にご協力してくださった皆さん  
たくさんのご意見をいただき、ありがとうございました  
あれこれ工夫して実践された様子も良くわかりました～

